

10/31 付産経新聞記事について

平成 29 年 10 月 31 日付 産経新聞(朝刊)及びニュース(電子版)掲載の記事“戦艦「比叡」来月に探索…九工大など調査チーム 南太平洋・ソロモン海戦で沈没”につきまして、皆様にご心配おかけいたしましたこととお詫び申し上げます。

既に、従来の説明と異なる事に複数のお問い合わせや抗議を頂戴いたしておりますが、本計画はこれまでのご説明申し上げてきた計画内容に変わりはなく、当会が実施主体となり戦艦「比叡」の探索と、皆様の思いと共に慰霊を行ってまいります。

皆様から頂戴いたしました寄付金に関しましても、使用者、使用目的共に変わらず、当会の責任において探索の直接経費(備船費や機材輸送費等)に使用させていただきます。

この度の出来事は当会の取材対応が画一されていなかったことによるものであり、以下の書面で全ての本計画関係者をお願いをさせていただき、今後皆様に再度混乱や誤解を招くことがないように留意してまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

平成 29 年 11 月 2 日

関係各位

NPO 法人アジア太平洋英霊顕彰会
理事長 水津 正臣



産経新聞及びニュース掲載記事について今後のお願い

平成 29 年 10 月 31 日付産経新聞(朝刊)及びニュース(電子版)に、11 月に実施します戦艦比叡探索の記事が唐突に掲載されました。比叡探索は NPO が寄付金を多数の方から戴いた費用を実施するもので、主体は NPO が行うものです。寄付金を出された方から既に新聞記事を拝見され事実が違うとご指摘を戴き苦慮いたしております。したがいまして、NPO としては今後混乱と誤解を招くなどの懸念がある為、各位に以下お願いを申し上げる次第です。

記

- 1.戦艦「比叡」探索(慰霊)は、NPO の設立趣旨にもとづく事業で、NPO が実施主体であることのご理解願います。
- 2.今後新聞等のメディア対応及び写真・動画等提供は NPO 主体(一本化)で対応させていただきます。
- 3.今般 11 月現地の戦艦「比叡」探索・慰霊計画はマルチビーム測深機保有の調査会社に依頼しました。

以上